行財政改革特別委員会資料①

令和４年６月７日

総務部新庁舎整備課

**新庁舎整備に向けた検討状況について**

**１．事業目的**

昭和43（1968）年に建築された本庁舎・議会棟・第三庁舎は、築54年が経過し、建物本体

や設備の老朽化が進んでいる。また、区を取り巻く環境変化や多様化する行政への要望に対応する機能が求められていることから、新庁舎の整備に向けた検討を進めている。

[現庁舎との位置関係]

【現庁舎の建物概要】

＜本庁舎・議会棟・第三庁舎＞

建設候補地

第二庁舎

昭和43 (1968)年竣工、地上8階・6階

本庁舎

議会棟

・6階、延床面積計29,481㎡

＜第二庁舎＞

平成6 (1994)年竣工、地上8階、

第三庁舎

延床面積13,620㎡

**２．品川区新庁舎整備基本構想・基本計画策定委員会**

　専門的かつ幅広い意見を反映させるため、学識経験者、区内関係団体、公募区民、区議会議員などで構成する策定委員会において審議を行っている。

＜開催経過＞

　第１回　令和3年6月3日　現庁舎の現状と課題、検討経緯　等

　第２回　令和3年7月19日　基本理念・基本方針、区民アンケート結果（経過）

　第３回　令和3年8月26日　導入機能の整備方針、建設想定規模、建設候補地

　第４回　令和3年9月14日　事業計画、基本構想（素案）まとめ

　第５回　令和3年11月16日 パブリックコメント結果、基本構想案の答申

　第６回　令和4年1月31日　基本計画の位置づけ、施設条件、整備方針(環境)

　第７回　令和4年3月28日　整備方針(防災 等)、施設計画(ゾーニング･構造･設備)

　第８回　令和4年5月24日　規模の精査、事業手法

　第９回　令和4年7月19日(予定) 財源計画、事業スケジュール

 第10回　令和4年9月頃　 (予定) パブリックコメント結果、基本計画案の答申

**３．令和4年度の事業内容**

令和3年度に策定した「品川区新庁舎整備基本構想」を踏まえ、敷地条件に基づく施設計画素案や建築諸条件の審議・検討を進め、「品川区新庁舎整備基本計画」を策定する。

**４．品川区新庁舎整備基本構想の概要（抜粋）**

　⑴　新庁舎整備の必要性（現庁舎が抱える課題）

**①施設老朽化に伴う**

**維持管理負担の増大**

**②バリアフリーの**

**問題点**

**③建築物および、**

**情報機能・設備の老朽化**

**④防災機能の**

**強化**

**⑤機能分散化による**

**分かりにくさ、非効率性**

**⑥執務スペースの狭隘化、**

**労働環境の問題**

**⑦交流スペースや交通部分**

**面積などの不足**

**庁舎の整備が必要**

　⑵　基本理念・基本方針および導入機能の整備方針

**『暮らしが息づく国際都市』に**

**ふさわしい、誰にでもやさしく、**

**便利で機能性にあふれた庁舎**

**■窓口機能**

**■相談機能**

**■案内機能**

**■情報発信機能**

**■協働・交流機能**

**■建築物の環境性能**

**■カーボンニュートラル**

**■周辺環境への配慮**

**『にぎわい都市』の**

**魅力と発展をつなぐ、**

**明るく親しみやすい庁舎**

**『環境都市』の実現とともに、**

**災害時にも区民を守る、**

**力強く持続可能な庁舎**

**■ライフサイクル**

**コストの低減**

**■将来の変化への　柔軟な対応**

**■執務機能**

**■会議機能**

**■議会機能**

**【共通機能】**

**■ユニバーサルデザイン**

**■ＤＸの推進　　■セキュリティ対策**

**３つの**

**基本理念**

**■強くしなやかな建物**

**性能の実現 ・災害時**

**のバックアップ機能**

**■災害対策本部機能**

**■災害時区民対応機能**

**6つの**

**基本方針**

**【区民協働・交流】**

**区民の協働と交流**

**の拠点となる**

**開かれた庁舎**

**【環境】**

**環境にやさしい**

**脱炭素型の庁舎**

**【将来変化・経済性】**

**将来の変化に対応し、**

**長期間有効に**

**使い続けられる庁舎**

**【行政・議会】**

**機能的・効率的で**

**柔軟性の高い庁舎**

**【防災】**

**区民の安全・安心**

**を支える防災指令拠点**

**となる庁舎**

**【区民サービス】**

**区民にとって**

**わかりやすく、**

**利用しやすい庁舎**

**導入機能の**

**整備方針**

行財政改革特別委員会資料②

令和４年６月７日

総務部新庁舎整備課

**品川区新庁舎整備基本計画に向けた**

**庁舎食堂に関するアンケート調査の実施について**

　（１）調査期間　　令和４年３月２５日（金）～４月１５日（金）

　（２）調査対象者　　品川区総合庁舎に勤務する職員１，９３３名

品川区役所、第二建設事務所、品川都税事務所、東京法務局品川出張所

　（３）有効回答（Web回答含む）　　１，２１１人（回答率６２．６％）

　（４）調査結果

 ①回答者の所属

法務局1.0％

都税6.7％

二建7.4％

品川区84.9％

②食堂の認知度

知らなかった1.5％

知っている98.5％

③食堂の利用頻度

（②「食堂の認知度」で「知っている」を選択した1,193人の回答割合）

週2～3回3.2％

月2～3回11.0%

ほぼ毎日6.1％

週1回3.5%

月1回以下51.6%

利用したことがない24.6%

④食堂を利用しない理由

（③「食堂の利用頻度」で「月２～３回」・「月１回以下」・「利用したことがない」を

選択した職員1,040人の複数回答の上位4件）

1)自席で食べることが多い（41.5%）

 　 2)混雑している（39.3％）

 　3)美味しくない（38.6％）

　　　　　4)価格が高い（23.7％）

⑤食堂以外の昼食の取り方（複数回答、上位４件）

1)コンビニエンスストアやスーパーで購入（49.9%）

 　 2)外部の飲食店の利用（店内飲食またはテイクアウト）（42.9％）

 　 3)自宅から弁当を持参（42.6％）

　　　　　4)弁当販売（配達）を利用（15.8％）

⑥食堂の改善点

（②「食堂の認知度」で「知っている」を選択した職員1,193人の回答割合、上位3位）

1)味の向上（58.5％）

 　 2)価格を下げる（39.3％）

 　 3)メニューを増やす（37.0％）

⑦新庁舎移転後の飲食店等の必要性・望ましい形態

飲食店は必要ない9.1%

レストラン・食堂50.2%

ファストフード店18.7%

カフェ・喫茶店19.6%

無回答2.4%

⑧食堂全般についての自由意見（複数回答、上位３件）

 　 1)飲食スペースのコンセプトや方向性に関する意見（４０件）

 　 2)テナントや店の形態に関する意見（２８件）

 　3)メニューや価格に関する意見（２８件）